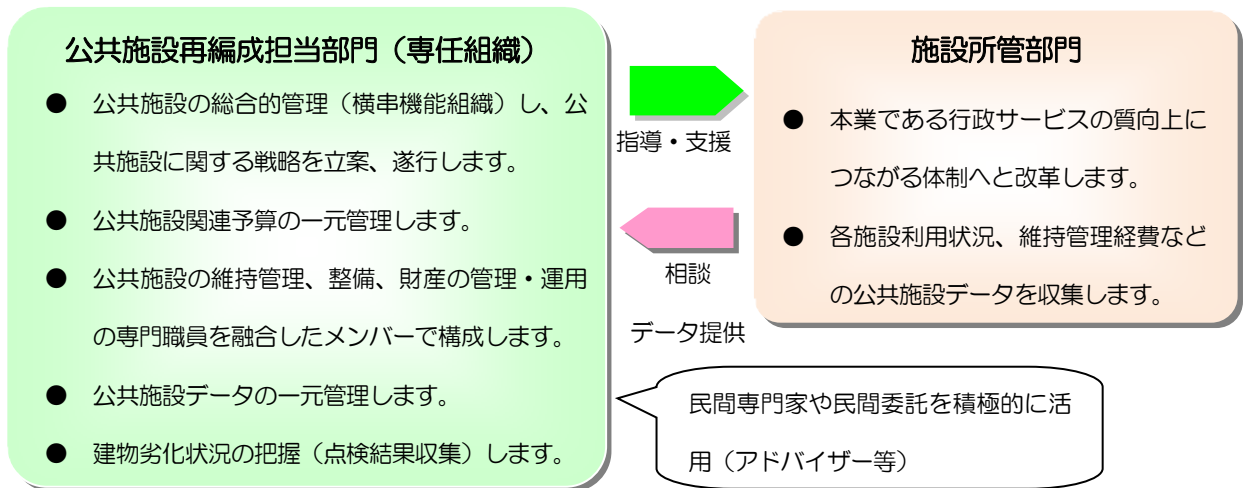


今後の桑名市の公共施設マネジメント推進について

① 所管組織

- 「桑名市FM（ファシリティマネジメント）推進方針【平成25年度作成】」では、FM担当部門の専任組織化、施設所管課はサービス向上につながる体制へ改革することを方針づけている。
- 次年度以降、「政策・行革」部門（施設の再配置）、「土木・建築」部門（施設の維持修繕・改修）、「管財・財政」部門（資産活用、予算の配分）を集めた専任組織を段階的に構築する予定である。



② 庁内推進体制

- 公共施設マネジメントは全庁的・総合的な取り組みが必要となるため、全庁で危機意識や問題意識を共有、トップダウンによる推進力を発揮する全庁横断的な内部組織を設置する。
- 行政改革推進本部（行政改革大綱で位置づけ、市長を本部長、各部長級で構成）の下に（仮称）公共施設等活用検討委員会（部長級で構成）、さらにハコモノ、インフラ等テーマ別の部会（課長級）を段階的に設置する。

